

寝屋川市産業振興に関する連絡調整会議 議事録（要旨）

会員 10 名中 8 名参加

【日 時】 令和 8 年 2 月 9 日(月)午後 14 時 00 分ごろ～午後 15 時 30 分ごろ

【場 所】 寝屋川市立産業振興センター 3 階 第 1 セミナー室

【配布資料】・第 21 回寝屋川市産業振興に関する連絡調整会議 次第

・第 21 回寝屋川市産業振興に関する連絡調整会議 席次表

・寝屋川市産業振興に関する連絡調整会議 資料

【出席者】

第 1 号会員 公募市民 下田 綾子 氏

第 2 号会員 寝屋川市商業団体連合会 高田 勝司 氏

寝屋川市工業会 小谷 博明 氏

寝屋川市農政推進協議会 玉川 好裕 氏

第 4 号会員 大阪電気通信大学 伊藤 義道 氏

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 楠原 由紀雄 氏

第 5 号会員 寝屋川市消費者協会 森田 順子 氏

会 長 都市デザイン部都市一課次長 法元 俊行

市 事 務 局 津川係長、元村係長、吉田

【欠席者】

第 3 号会員 北大阪商工会議所 中島 要 氏

第 4 号会員 摂南大学 尾山 廣 氏

【傍聴者】 1 名

【要 旨】

1 会議の公開・非公開

会議の公開・非公開について諮り、原則どおり公開とすることを決定した。

2 市の産業振興施策について

(1) 農業まつり

【説明・趣旨】

- ・令和7年11月に開催した農業まつりにおける開催内容や来場者数など開催実績について、事業報告を行った。

【質問・意見】

▶質問1

（質問）米粉パン等がかなり売れ残っていたことについて。

→（回答）商品は処分させていただいている。治水緑地に比べ駅前には小腹を満たす商品が手に入りやすいため、売れ残りが目立ってしまったと考えられる。

→（意見）今回、安全面の懸念から北河内農協の出店がなく寂しい印象だった。今回事故が無かったから良かったが、安全面でみなさんがどんなイメージをお持ちになったかは気になるところです。今回はキャラクターショーがあり、来場者数が多かったからいいが、次回も北河内農協が出ないとなると影響が出てくるのではないか。

▶質問2

→（質問）来場者数が前回の1.5倍というのは、ショーの影響だけなのか。子ども向けのイベントではないはずだが…。

→（回答）キャラクターショーと土地柄の影響が掛け合わさった影響だと捉えている。今回は握手できる人数を制限する仕掛けにより、朝早くから来場する人の増加にも繋がったのではと思う。

→（意見）キャラクターは活用していくべき。他の農協でもキャラクターショーの開催をしており、そこでも多くの来場者があるという事例を聞く。

▶質問3

→（質問）すぐ売り切れてしまうことについて。

→（回答）暑さにより野菜の出来が悪いことに加えて、コロナ禍以降午前中開催としたこともあり、出店者さんは必ず売れる量しか持っていない傾向にある。

(2) 農地のマッチング事業

【説明・趣旨】

- ・農地のマッチング事業におけるマッチング成立件数や成立案件の概要等の実績について、事業報告を行った。

➡（意見）マッチングが成立している農地は北河内農協管内がほとんどではないか。小さい土地には小さい機械しか使えないことや、家族内で農地を引き継いでいく人の減少を理由として、耕作に困った場合、九個荘農協の管内では、組合員同士で助け合っている形式が多い。

(3) 創業・商店街等出店応援事業

【説明・趣旨】

- ・創業・商店街等出店応援事業について、事業概要および報告を行った。
- ➡（意見）今年度も私の商店街の中で4店舗が新規オープンした。他の自治体にはあまりないと聞いている。ぜひ今後も続けてほしい。

(4) 経営支援アドバイザーによる支援

【説明・趣旨】

- ・今年度在籍中の9名の経営支援アドバイザーによる支援の内容や専門分野について、事業報告を行った。

(5) ネヤガワジョブマッチングフェア

【説明・趣旨】

- ・ネヤガワジョブマッチングフェアについて、事業概要等の事業説明を行った。

(6) ねやがわパーク事業

【説明・趣旨】

- ・令和7年11月に開催した「ねやがわパーク事業（月見とランタンの夕べ2025）」の事業報告を行った。

(7) 商店街・まちのブランディングを考える地域まるごと実践型ワークショップ

【説明・趣旨】

・前回の会議で説明したワークショップの実施報告を行った。

▶質問 1

(質 問) 令和8年度も開催予定か。

➡ (回 答) 8年度は実施しない予定。今後各地域の事業主がチームになって活動し始めている。この取組みを通して、市は後方支援の立場に就くことを強く感じた。

▶質問 2

(質 問) 各地域のチームの活動の情報を周知するシステムはあるのか。

➡ (回 答) 市のホームページではないが、各地域がホームページやSNSを立ち上げ仲間を集めている。オープンチャットを通じてだれでも交流できる仕組みを作っているチームもある。

➡ (意 見) SNS やオープンチャット等のリンクを、市のホームページに貼って情報発信してみてもどうか。

3 昨今の物価高騰における対応について (意見交換)

【説明・趣旨】

・物価高騰対策として市の対応策の紹介や、全国規模で様々な業種に及ぼす影響についての概要等を事務局から説明の上、物価高騰が与えた影響や何に困っているかの意見交換が行われた。

【質問・意見】

▶意見 1

・おコメ券などでの給付にすると経費が高くなると聞いたので、いかに経費を抑えながら市民に給付するかは重要だ。水道代引き落とし口座に入金してくれるのは良い策だと思う。

➡ (意 見) 農協がおコメ券に関して金銭をもらっているという噂を聞くと、農協側は一切もらっていない。経費を抑えてもらうのはありがたい。

▶意見 2

・工業会内で物価高騰におけるアンケート等からは、今年の春ごろにようやく安定して従業員に給料を払うことができるようになる目途がついたと聞いた。

▶意見 3

・商店主の立場からすると、商品の値上がりに対して税務署から調査が入ることがある。仕入れ値が上がっているから、経営を続けていくために商品の値上がりは避けられない。アルバイトの最低賃金も上がっているからなおさらである。本音は値上げをしたくないので大変厳しい状況である。この場で述べる話ではないと思うが、税務申告をする際不均衡さが出てくるのではないかと不安だ。「全市民に公平に支援」とは難しいと考える。

▶意見 4

・市民の立場から言うと買い渋りはある。一律交付は嬉しいのだが、“どの世帯にも一律”とは本当に公平なのかと疑問に思う。難しいことを言っているのは重々承知だが、“個々に応じた給付の形”があるといいなと思う。

▶意見 5

（ 質 問 ） 全世帯に市が 18,000 円給付してくれるということだが、それでは市の予算がなくなるのでは。

➡（ 回 答 ） 国からの交付金を寝屋川市民への給付金に充当しているという仕組みです。

4 今後のスケジュール

- ・会員の皆様の任期は令和 8 年 10 月 4 日までとなっており、春ごろに次の任期を務めていただく会員の選任を進める予定である。「商・工・農業者」「産業経済団体」「教育・研究機関」に関する会員の選任については、事務局より個別に連絡をする。